

vol.05  
『田中邦明さんの特殊メイク技術!』

社員の横顔



こんな気持ち悪い物が写っていて皆さん驚かれるかと思うのですが、これは私が専門学生時代の特殊メイク学科での卒業制作の一部です。グロテスクなものやホラーなものが元々好きではなく(むしろ苦手です)、何故か惹かれて作品を作っていました。思い専門学校に入学しました。特殊メイクは一見派手であったり華やかに見えますが、作品を作り上げるまでは地道で忍耐力が必要な作業ばかりで、なかなか大変な部分もありました。現在はこういった制作活動は行なっていませんが、また何かに挑戦してみたいと思います。

勤務年数：2年 3ヶ月 技術部

社長の独り言  
かずやんのWonder Land!



『おっとりしいもの』  
「おっとりしい(おそろしい)もの」といえば、小さい頃聞いた祭り太鼓の響きである。それは地元の川下祭で麒麟獅子がやって来る報せでもある。神様が行列を仕立て、河口に設えられたお旅所へ移る先回りとして、獅子は家々の軒先で舞い、魔を払う。1年に一度、格子戸を開け放ち、屏風を立て回して家族一同が盛装してその時を待つ。こうなると非日常性も相俟って、何だかこわくて仕方が無い。「じっとしてなさい。」  
本当はトイレに隠れたい位なのだが、幼いながらも自尊心が邪魔をする。「怖い」とも「恐ろしい」とも違うのでそう言えず、これこそが「畏れ」なのであると後年理解した。  
目に見えないものへの恐れ敬う気持ち。子供の頃の大切な思い出である。家族が減り、祭りの形態も変わり今ではこの風習も無くなってしまった。向夏の廻、みなさんにも「おっとりしいもの」がありますか?

愈々50代になり、憧れの白秋の時を迎えましたが、自覚も修養も足りず、相変わらず青臭い言動が改まりません。そんなしがたない三代目社長の真情を思うに任せて書いてみようと思っています。

この土地だからこそ、この言葉  
私の好きな浜坂ことば

【第4回】ケンビキ  
CGグループ 浜田 幸子

結婚の後、主人の故郷・浜坂に住むようになり、好きな言葉というより、分からない言葉がいくつかありました。一つは、義母がよく「ケンビキがでてなあ」と言っていました。「ケンビキ?」会話の流れから病名であるらしいことは察しがついたのですが、意味が分かりませんでした。主人に尋ねると「疲れが出た」という意味でした。また別の会話で、「あんなのおとりが嫁さんをもろうらしいで」と、聞き慣れない言葉が出てきました。「あんな?」「おとり?」後で分かったのですが「あんな」は「あの家」、「おとり」は「弟」だったんですね。今では日常的に浜坂言葉を使いこなせています。私も立派な浜坂人間ですね。

Nishiguchi's Column  
副参事 部品グループ 西口さよ子

私のこだわり

「こだわり」は何もないと思っていましたが、無くて七癖と言います。一つだけ思い当たることがありました。それは、財布の中のお札はきちっと上下左右裏表が金種別に揃っていないと落ち着かないのです。すべてに几帳面というわけではありませんが、なぜか財布の中のお札だけは気になって仕方ありません。お金に固執するわけではありませんが、生きていく上では大切なパートナーであることは間違いありません。

編集後記

麒麟獅子舞の囃子が聞こえてくると、浜坂の町は夏本番となります。熱中症、夏風邪、飲みすぎに注意して、この夏を乗り切りたいですね。夏には汗が付きものですが、冷や汗、脂汗、いろいろな汗をかきながらなんとか夏号を発行することができました。ご協力いただいた皆様方へただただ感謝です。

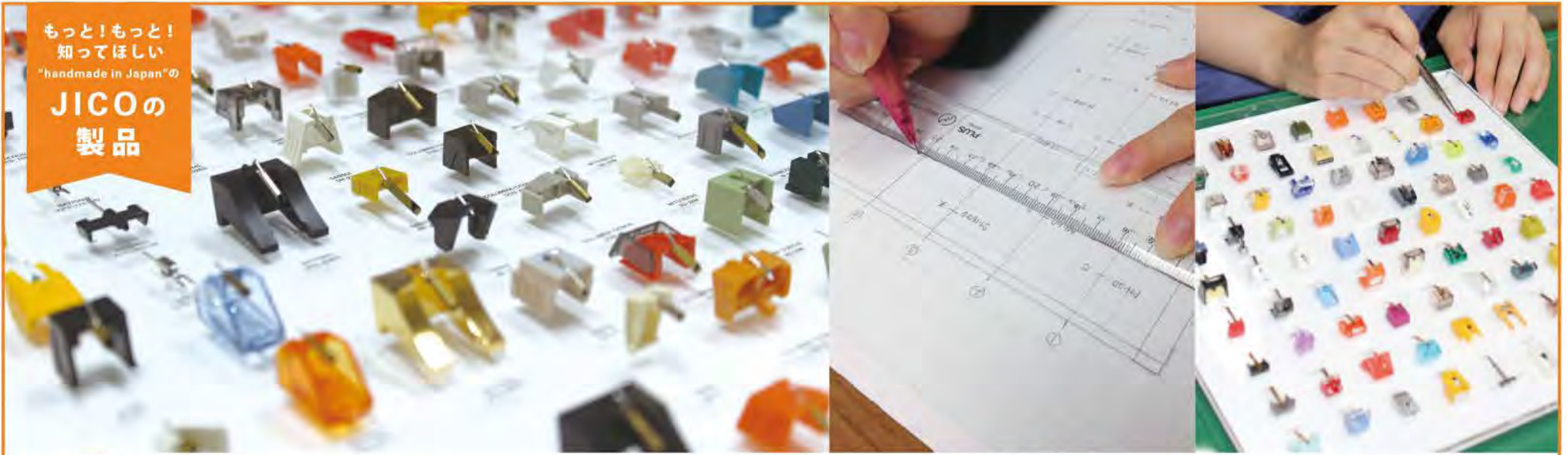
# なんダイヤ!?

What is this?

JICO  
夏号  
Summer 2014



毎年5月から6月にかけて浜坂海岸には「ハマヒルガオ(浜昼顔)」が咲き誇り、初夏の砂浜を癒してくれます。ハマヒルガオは、全国どの地方でも見ることができる典型的な海岸植物です。花言葉は「絆・交誼」。経済環境が不透明で、弊社のような中小企業には厳しい昨今、最も重要な言葉のように思えます。デジタル社会になり、人との関わりが希薄になっていると言われますが、人とのつながり、共通の思いや目標が仕事や社会を形成していることは変わりません。お客様や取引先の皆様にご愛顧いただき絆を深めることは企業の礎の一つであり、弊社が昭和34年創設以来、求め続けてきたことです。そのためご納得いただく「品質・納期・価格」に誠心誠意取り組んでまいりました。お陰をもちまして第56期第一四半期もスムーズにスタートをさせていただきました。「絆・交誼」を念頭に置きながら更に精進を重ねる所存です。今後ともご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。



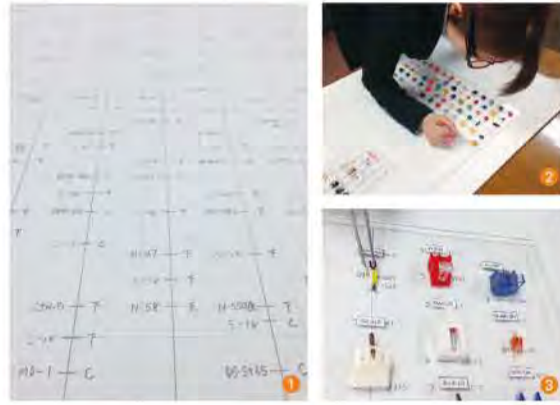
もっと!もっと!  
知ってほしい  
"handmade in Japan"の  
**JICOの  
製品**

近日発売 **レコード針ディスプレイ「PHONO-KAZARI」**



オーディオファン待望のレコード針ディスプレイを間もなく発売します。多くのお客様からのご要望をいただき、このたび商品化したしました。壁掛け用として、インテリア性を高めたデザインで仕上げました。商品名は「PHONO-KAZARI (フォノカザリ)」としました。オーディオファンの皆様のご家庭やお仕事場できっと楽しんでいただけると幸いです。

すべて“手づくり”のこだわりの逸品



「PHONO-KAZARI」は、すべて手づくりで製造しています。手づくりならではの「味」もお楽しみください。

- 1 どの位置にどの針を配置するのか、「指示図」を作成します。
- 2 「PHONO-KAZARI」のフォーマット決め作業を行います。
- 3 ピンセットで一つ一つ丁寧に作業を進めます。指示図にしたがって商品を作り上げていきます。

ご注文・お問合わせ

レコード針直売サイト JICO WEB SHOP  
<http://shop.jico.co.jp>

**ミュンヘン 訪問記**

社長 仲川 和志 / 営業本部副主任 城戸 梨衣

*Es besucht München.*

5月16日から3泊5日の旅程でドイツ南部の都市ミュンヘンへ行って来ました。ドイツはこの時期が1年で一番美しい季節で、街中でも何種類もの鳥の囀りが聞こえます。それはまるで春の到来を喜んでいるかのようです。今回の目的はHIGH END2014というオーディオ展の見学です。世界中で同様の展示会がありますが、アナログオーディオの展示はミュンヘンが一番多いとのことでした。高価格帯の展示品へ熱心に耳を傾ける来場者の姿を会場のあちこちで目の当たりにすると、「当社もまだまだ!」と闘志が湧いてきました。ある一日は市内のオーディオ・レコード店巡りをしました。店員さん曰く「最近CDはガタ落ちだけど、レコードは盛り上がりつつあるよ。」とのことでした。

ドイツ料理の数々。中でもアスパラガスのスープとクマードル(オオムネのジャガイモを電子レンジで調理してできたオムレツ)が絶品です。勿論、ビールも!

**JICO 社内表彰**

**永年勤続表彰**

4月15日(火)、5名の社員に対し永年勤続表彰が行われました。受賞者は次のとおりです。

- ◆勤続10年表彰
  - 森本 映子(部品グループ)
  - 谷口 みゆき(STYグループ)
  - 宮脇 梓(CGグループ)
- ◆勤続5年表彰
  - 奥 充男(CGグループ)
  - 中村 匡志(CGグループ)

表彰状には木の葉がデザインされており、5年表彰には「1枚の木ノ葉」、10年には「2枚の木ノ葉」が描かれています。木の葉が一枚一枚増え、やがては大樹となるようにとの願いがこめられています。

**ありがとう運動表彰**

4月15日(火)、永年勤続表彰に続いて「ありがとう運動」の年間表彰が行われました。この「ありがとう運動」は「感謝するところを育てるために実施しているものです。仲間を思いやる行動(声かけ、仕事のお手伝いなど)をした人に、カードを発行します。最も多くのカードを発行した社員3名を表彰しました。ワインボトルとグラスに名前が刻まれています。

「最も多くのカードを発行し表彰した奥 充男主任と名前が刻まれたワインボトルとグラス」

営業が囀る、日々のできごと。

**営業**

本部のお仕事日記

Vol.8 営業 / 安藤 玲央

**新人の仕事は「元気・明るさ・笑顔!」**

入社後、3ヶ月の研修期間はとても充実しており、あっという間に日々が過ぎ去っていきました。今は正社員としての自覚をもち、四苦八苦しながら少しでも先輩方のように活躍できるよう、勉強の日々です。

私が入社してすぐの頃に上司から言われた言葉が「新人の仕事は元気・明るさ・笑顔!」でした。何も分からない自分には意識次第で出来ることだと、強く感じました。それからは、営業本部の雰囲気を明るくしようと意識して心掛けています。元々明るい性格の私は、お客様に「元気の良い新人君だね!」とお褒めの言葉をいただき、非常に嬉しかったです。

「安藤の声を聞いたら元気がたよ」と言ってもらえるように成長していきます。今後ともよろしくお願いいたします。

日本精機 新人の安藤です!

外から見たJICOを、語ってもらいました!

**うわさのJICO**

三井倉庫ロジスティクス株式会社  
物流事業本部 中四国支店 鳥取営業所  
営業センター長 森田 樹英 様

当社も見習いたいと思います。

当社はJICO様の物流を担当させて頂いております。出荷予定の事前連絡を毎回きっちりしていただき、出荷の手配をスムーズに行うことができます。訪問時の礼儀正しい対応には従業員教育の素晴らしさを感じ、当社も見習わなければと痛感しております。

**PHOTO ALBUM**

諸寄海岸のハマボウフウ(浜防風)

今年JICOに入社した新人さんをご紹介!  
**Welcome! ニューフェイス**

有本 恵太(ありもと けいた)

- ▶ 入社日:平成26年4月1日
- ▶ 年齢:31才 ▶ 所属:CGグループ
- ▶ 趣味:登山、カメラ、映画鑑賞

早く仕事に慣れて頑張ります。

勝田 舞(かつた まい)

- ▶ 入社日:平成26年4月1日
- ▶ 年齢:27才
- ▶ 所属:DDグループ
- ▶ 趣味:ドライブ、ソフトボール

仕事は覚えることがたくさんありますが、毎日楽しいです。

藤原 和憲(ふじわら かずのり)

- ▶ 年齢:18才
- ▶ 入社日:平成26年4月1日
- ▶ 所属:CGグループ
- ▶ 趣味:絵画、音楽鑑賞

初めてのことはばかりで新鮮です。楽しく勤務しています。

中村 彰(なかむら あきら)

- ▶ 年齢:24才
- ▶ 入社日:平成26年5月1日
- ▶ 所属:研修(7月末まで)
- ▶ 趣味:パソコン、音楽鑑賞、ゲーム

皆さんの足手まといにならないよう、頑張ります。

佐々木 千鶴(ささき ちづる)

- ▶ 年齢:34才
- ▶ 入社日:平成26年6月1日
- ▶ 所属:研修(8月末まで)
- ▶ 趣味:音楽鑑賞

また何もわかりませんが、宜しくお願いします。

安藤 玲央(あんどう れお)

- ▶ 年齢:27才
- ▶ 入社日:平成26年3月1日
- ▶ 所属:営業本部
- ▶ 趣味:道の駅めぐり、お酒、アウトドア

レコードを聴きましょう!

KOLON SETH(コロン・セス)

- ▶ 年齢:33才
- ▶ 入社日:平成26年4月1日
- ▶ 所属:営業本部
- ▶ 趣味:音楽制作、サッカー、アウトドア、料理、インフュージョン作り